

JALは
争議解決
へ決断を!



フェニックス PHOENIX

航空安全推進連絡会議 03-3742-9359
航空労組連絡会 03-3742-3251
日本乗員組合連絡会議 03-5705-2770
<http://www.kohkuren.org/>

大阪地裁

エミレーツ航空の解雇は無効



勝利判決を喜ぶ支援者ら。10月23日、大阪地裁前にて

エミレーツ航空がスカ
イネットワーク（SN
W）組合員3名を解雇し
たことは組合差別の不当
労働行為であるとして
解雇無効と職場復帰を求

15年2月の裁判提起から
2年8ヶ月、勝利判決

司のパワーハラスマント

エミレーツ航空不正解雇撤回裁判

原告 判決に従い職場復帰を

府労委に続々原告訴を

17年末闘争

17年度上期決算も好業績が予想されるなかで始まった17年末闘争。職場では高稼働による労働強化は一段と強まり、パイロットの業務時

一時金・人員増・勤務改善など要求

11月1日回答指定日、17日山場

間隔の延長問題、勤務のなかで健康被害が報告される客室乗務員、夜間偏重勤務の整備、腰痛多発が懸念されると、JALグループ各労組が中心です。JAL労組(日)

合理性、手続きの相当性に照らし判断したと述べ、「解雇時、平成26年の純利益が1,000億円を超える・社員に利益還元も行われ、人員削減の必要性や緊急性が高いかったことは認められない」とから、窓口的かつ合理性な理由を欠き、社会通念に相違あるとは認められない」として「本件解雇は無効」

判決は、解雇4要件（人員削減の必要性、解雇回避義務義務、人選の合理性、手続きの相当性）に照らし判断したと述べ、「解雇時、平成26年の純利益が1,000億円を超える・社員に利益還元も行われ、人員削減の必要性や緊急性が高いかったことは認められない」とから、窓口的かつ合理性な理由を欠き、社会通念に相違あるとは認められない」として「本件解雇は無効」

大阪府地方労働委員会（府労委）は昨年10月11日に、組合員3名の解雇は不当労働行為と認定し、解雇取り消しと復職までの賃金相当額の支払を命令。謝罪文の手交を命令しました。（エミレーツ航

空は命令を不服として中央労働委員会に再審査を申し立て。現在、中央労働委員会で審理されています。労働委員会の勝利判決で、解雇無効の勝利判決です。判決後の慰問会で原告3名は、「今日の判決で、解雇無効の勝利判決です。」と語りました。

報告集会後、大阪市内のエミレーツ航空西日本支店前で勝利判決を報告する宣伝を行い、同時に西日本支店で判决達成記念式典を行なった。

京都内の日本支店前でも宣伝を行なう、宣伝後に日本支社を訪問し、支

大阪府地方労働委員会でも争われており、員会でも争われており、始まった争議です。

判決は、解雇4要件（人員削減の必要性、解雇回避義務義務、人選の合理性、手続きの相当性）に照らし判断したと述べ、「解雇時、平成26年の純利益が1,000億円を超える・社員に利益還元も行われ、人員削減の必要性や緊急性が高いかったことは認められない」とから、窓口的かつ合理性な理由を欠き、社会通念に相違あるとは認められない」として「本件解雇は無効」

大阪府地方労働委員会（府労委）は昨年10月11日に、組合員3名の解雇は不当労働行為と認定し、解雇取り消しと復職までの賃金相当額の支払を命令。謝罪文の手交を命令しました。（エミレーツ航

空は命令を不服として中央労働委員会に再審査を申し立て。現在、中央労働委員会で審理されています。労働委員会の勝利判決で、解雇無効の勝利判決です。判決後の慰問会で原告3名は、「今日の判決で、解雇無効の勝利判決です。」と語りました。

報告集会後、大阪市内のエミレーツ航空西日本支店前で勝利判決を報告する宣伝を行い、同時に西日本支店で判决達成記念式典を行なった。

京都内の日本支店前でも宣伝を行なう、宣伝後に日本支社を訪問し、支

■主な記事から■

- ▶ CCCUの取り組み実る。客室乗務員の年休枠や労働時間管理が改善 2面
- ▶ 相次ぐ大企業の不祥事。労働組合のチェック機能は働いていたのか 2面
- ▶ JAL争議一不当労働行為の最高裁判決から1年。全国16ヵ所で統一行動 3面
- ▶ 体内時計に反する働き方に警鐘。夜勤は死亡率高める 3面
- ▶ 安全会議総会一増加する交通量、民と官の連携で航空の安全向上させよう 4面
- ▶ TISA報告第3弾一航空は6分野に影響 4面

労働相談は航空連に
03-3742-3251
e-mail:honbu@kohkuren.org

語道

行へ池井戸潤の『七つの会議』
神戸製鋼所の検査問題を聞いて思ったことでしょ
う。小説では、厳しいルマのなかで強度不足のネジを購入。そのネジは航空機や鉄道の座席シートに使用されます。明るみに出るトド模様なりコールや補償問題に。経営幹部は憤慨を決めます。● 神戸製鋼所の検査データ改ざん問題は、アルミニウムや銅製品の検査データを、顧客と交換した仕事にどうぞ。● 検査用書類のデータを書き換えていました。報道では10年以上前から続く不正もあり、「各工場で、管理職が（改ざんの手法などを）受け、監督の取り組みをしてエミレーツ航空が控訴せずに判決を従い、早期に争議解決することを期に争議解決することを求める要請（ダメな要請）はがきを取り組んでいます。多くの皆さんのご協力をお願いいたします。

の引き上げはもとより、人員増や勤務改善が重要な課題になっています。JALをめぐる交渉は、JALグループ各労組が中心です。JAL労組(日)

二オノ）は年末、時給3・3カ月以上、整理解雇の解決、年末年始出勤手当1万円（現5千円）安全要求などを統一掲げています。要求

（朝日新聞10月13日付）

● パイロットの業務時間制限延長、夜間偏重勤務の整備、休んでも疲れが取れない客室乗務員、腰痛多発のグラハム。航空でも高まる疲弊リスク。

争議解決を目指し 全国統一行動



羽田空港のスタンディングアピールに
160名が参加。9月23日

定期的な物販活動を取り組んでいます。750人と北海道で一番人口の少

きた。労使関係の正常化を解雇問題と合わせ取り組む必要がある」「JA

今後は、争議解決に向けたILOの4次勧告も予想されます。当該労組・争議団・支援団体が一体となって奮闘していくま

J A L解雇争議

JALの不正当労働行為を断罪した。昨年9月23日の最高裁判決から1年。国際支援会議が呼びかけで、日本航空に解雇争議解決の決断を迫る全国統一行動が取り組まれ、空港係員や日本航空へ要請しました。月22日には都内支援団体が参加。16カ所の日航本社・支店(所)に要請が行われました。9月22日には都内支援団体が代表による意見交換会を行いました。同日、これまでに行われ、争議解決に向かって取り組み強化を確認しました。同日、これまでに実現しなかった日本航空が、統一要求提出後初めて日航乗務員を断罪した。昨年9月23日の最高裁判決から1年。国際支援会議が呼びかけで、日本航空に解雇争議解決の決断を迫る全国統一行動が取り組まれ、空港係員や日本航空へ要請しました。

員組合・日航キャビンクルー二オン(COCO)代表の要請を受けました。秋の訪れが早い北海道。9月11日の札幌駅前宣伝が始まった全国統一宣言行動。9月14日には女滿別空港で争議団と「JAL」争議を主とするオホーツクの会の共同で、「JALは不当解雇」の訴訟が9月16日、「JAL」闘争のための新潟駅前の行動で、取り組まれます。20日は、「JAL」は

A group of approximately 15-20 people, mostly men, are gathered in front of a building with a sign that reads "マルカビル". They are holding a long white banner with black text that says "ALは空の安全を守る解雇闘争を解説". The people are dressed in casual attire, including t-shirts and jackets. Some have their hands on their hips or are gesturing while speaking. The background shows a city street with other buildings and signs.

日航本社・支店16カ所に要請

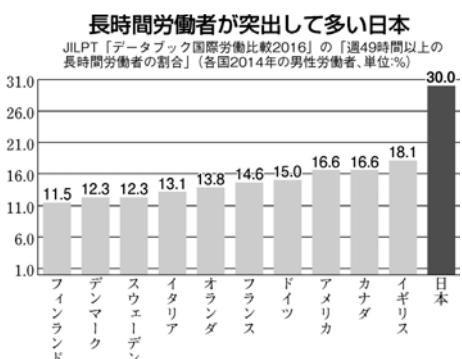


新潟での宣伝に参加したみなさん

ハーバード大
研究グループ

夜勤のある人はない人より

死亡率11%高い



ホットライン

体内時計に 反した働き方 人体に悪影響

WHOの世界保健機関が1946年に制定した憲章の前文は、「健康とは、弱病ではないことか、弱病ではないこと」ということではなく、精神的にも、物質的にも、精神的にも、そして社会的にも、すべてが満たされた状態にあることをいいます。「人権、宗教、政治信条や経済的・社会的条件によって差別されることなく、最高水準の健康に恵まれることは、あらゆる人々にとっての基本的人権のひとつです」と記しています。こうした視点が大切です。

紹介しました。体内時計に反した働き方を強いられている労働者は多岐にわたります。

航空運送は地上職についても、「夜勤三(ミライ)」、「勤務インター・バル」などで改善に取り組んでいます。しかし、コスト面で先の経営施策によつても現状です。安倍政権が掲げた「働き方改革」も経済団連の要望にそつたもので、逆に労働強化につながりかねません。ノーベル賞を契機に「体内時計」の認識が拡がり、働き方と健康についてより多くの労働者が意識を持つことで、勤務改善への取り組みを進めることができることです。

安全会議だより

104

増大する交通量の対応急務

第52回総会

(安全会議) の第52回定
航空安全推進連絡会議

例総会が10月2日と3日に開催されました。安全会議は航空の安全と事故の撲滅を目的に活動しています。山根、成田、名

機器が進む最高となる。交通量の増大で、これまでの方式では限界があり、今後より増大していく交通量について、2020年に向け工夫が必要。安全会議の仲間で議論を深めて、安全な職場を作っていくべきだ」（航空管制）。「自動観測を行っているが、これは政府の定員削減計画による。夜間もエンジンの整備が増えていく。港以外は民間委託をしている。人がカメラで見たり、ものと自動化のデータ化が違うこともあり、人間が運ぶ必要がある（航空気象）。

過重労働の是正急務

TISA
報告

第3弹

**航空は整備・予約・販売・グラハン
空港運営サービスなど6分野対象**

懸念される雇用環境悪化

の規制を業界全般
させる取り組みが
されています。

CAOの客室安全
ユアルが改訂され
数と同数の編成が

卷之二

しております。安全を守る取り組みは増え重要なことがあります。

上 3 成

から30都市以上への
のみで渡航でき
になったそうです

判内容に従い、3人をただちに職場に復帰させるよう強く訴えます。

福島のおコメは安全ですが、

三浦云志

かたやま いづみ 著



読書のススメ

志の愉快な闘い
すみ 著

2014年産の福島県産の放射能検査の結果、全袋を対象に行なった結果、すべての袋が、国の基準値を下回り、そのうちの99.9%は、放射性物質の出限界値以下だったのです。それでも福島県産のお米はなかなか買えないといいます。

[A horizontal dotted line for a signature.]